

2021年度月例杯

JGMセババレストロスゴルフクラブいわき
於：JGMサラブレッドカントリークラブ

～競技の条件～

ゴルフ規則

本競技においては次の特別規則を適用する。特別規則に該当しない事項は日本ゴルフ協会ゴルフ規則による。

1. 本競技はノータッチプレーとする。
2. クラブと球
適合ドライバーヘッドリスト、適合球リストを参照(www.jga.or.jpにて閲覧可能)。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったり、その球を使用したことに対する罰：失格
3. アウトオブバウンズ(OB)の境界(縁)は白杭(黄色の線入り)をもって標示する。OBの場合は打ち直しとし、特設ティの使用は認めない。
4. コース内のレッドペナルティーエリアは、石垣、赤杭または赤線(限界を表す)をもって標示する。
コース内のイエローペナルティーエリアは、黄杭または黄線(限界を表す)をもって表示する。
※杭と線の両方がある場合は線がその境界(縁)を表示し、線自体はペナルティーエリア内である。
※18番ホールにおいて、レッドペナルティーエリアに入った球の救済として、ドロップエリアを設置する。
ドロップエリアを選択する場合、1打罰を付加しDZ(黄色)ティから2クラブレンジ内に球をドロップしプレーを続行することができる。
5. 17番サイドの黄黒縞杭を超えた場合、1罰打のもと球がその杭の境界を横切ったと思われる地点からホールに近づかず2クラブレンジ内に球をドロップし、プレーを続行しなければならない。
6. 修理地は青杭(エリア)か青杭と白線をもって標示する。※芝の張り替えた箇所はプレー禁止の修理地とする。
バンカー内の流水跡は修理地とし、救済を受けることができる。
イノシシによって生じた修復されていない損傷は修理地とする。
7. コース内の舗装道路、排水口、散水設備、樹木の支柱、支線、砂入れ、防土杭(板)、ヤーデージポイント、ヤード板、マンホール、案内標示板、避雷舎、防球ネット、その他人工の物は「動かせない障害物」とする。
※U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない(例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にあるU字排水溝)
8. 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。
9. 電磁誘導カート用の2本のカートレールは全幅をもってカート道路とみなし、球がこのカート道路に止まっている場合は規則に基づく救済を受けなければならない。ただしスタンスがかかる場合は救済を受けるかどうかはプレーヤーの選択とする。この違反に対する罰は競技失格とする。
10. 白線の区域と動かせない障害物がつなげられている場合、規則16. 1bに基づく救済を受ける場合は一つの異常なコース状態として扱われる。
11. 樹木保護の巻物は樹木の一部とみなす。ただし、球が樹木の間に挟まった場合は、樹木の真下よりホールに近づかない1クラブレンジ内に無罰にてドロップすることが出来る。
12. コース内の藤棚の上に球が乗っていたり、藤棚が意図するスタンスとスウィング区域の障害となる場合は、規則16. 1bによる救済を受けることが出来る。その基点は藤棚の後方以外の地点とし、藤棚全体を一つの異常なコース状態とみなし、藤棚の外側にとり救済を受けることが出来る。
また藤棚が飛球線上に介在する場合も同様の救済を受けることができる。
13. 規則16. 3(地面に食い込んだ球)は次のように修正される：バンカーの壁やヘリ(積み芝の土の側面)に食い込んだ球については、罰なしの救済は認められない。
14. プレーの一時中止と再開
(1) プレーの一時中止(落雷などの危険を伴わない気象条件)については、規則5-7に従って処置すること。
(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが一時停止となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であったときは、競技者はすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレーの再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。
(3) プレーの一時中止と再開の合図について
プレーの中止、中断、再開等、すべての連絡はコース内のスピーカーにて連絡する。
15. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないように注意のこと、プレーの不当な遅延についてはペナルティを課すことがある。(プレーはハーフ2時間15分以内)
※プレーの遅延に関しては前の組と15分以上空いている場合は罰の対象となる(全員2打罰)。
ただしあくまで基本は2時間15分とする(この時間を超えてのプレーは罰の対象となる)。
プレーヤー個人に関しては、40秒以内でストロークを終えなければならない。
16. マスター室前での呼び出し(20分前)に遅れた場合は2打罰とし、カート出発に遅れたら競技失格とする。
17. 18ホールズストロークプレー・アンダーハンディ競技にて行う。
18. 選手の使用するハンディキャップは、J-sys採用のコースHCを使用するものとする。
19. 使用ティマークは、一般男性はブルーティから、満70歳以上の男性はホワイトティからとし、女性はゴールドティを使用する。希望があれば黒以外の後方のティを使用できる。

《注意事項》

1. 競技の条件又は特別規則に追加・変更のある時はその都度マスター室前に掲示する。
2. 練習は、指定練習場にて行うこと。
3. スタート時刻30分前には受付を済ませ、20分前にはマスター室前周辺に待機すること。
4. グリーン上は出来るだけパター以外のクラブは使用しないように。
5. コース内での打球事故による危険防止の為、着帽を心がけてしてください。
6. 月例競技参加料は1,500円とする。

競技委員長

以上

セベいわき月例

組合せ・スタート時刻 (参加者: 17名)

JGMサラブレッドゴルフクラブ

開催日: 2022年2月13日(日)

- | | | |
|----------------------------------|-------|---|
| ① 男子 ダービーOUT/ダービーIN ベント Back【基準】 | (+0)※ | ⑥ |
| ② 女子 ダービーOUT/ダービーIN ベント Front | (+2)※ | ⑦ |
| ③ | | ⑧ |
| ④ | | ⑨ |
| ⑤ | | ⑩ |

※()内の数値は、コースハンディキャップ(CHP)に加算される異なるティーの調整値です。

| G | Time | Start | Name(CLASS) | INDEX | CHP | Name(CLASS) | INDEX | CHP | Name(CLASS) | INDEX | CHP | Name(CLASS) | INDEX | CHP |
|---|------|-------|-------------|-------|-----|-------------|-------|-----|-------------|-------|-----|-------------|-------|-----|
| 1 | 8:00 | 10H | ① 鈴木 隆治 | 7.6 | 9 | ① 吉田 功一 | 8.8 | 10 | ① 山本 信之 | 14.9 | 17 | | | |
| 2 | 8:07 | 10H | ① 草野 俊典 | 5.0 | 6 | ① 上原 昭二 | 6.4 | 7 | ① 鈴木 真治 | 10.4 | 12 | ① 渡邊 信 | 12.4 | 14 |
| 3 | 8:14 | 10H | ① 矢内 正樹 | 5.4 | 6 | ① 井場 俊一 | 6.6 | 8 | ① 江尻 裕生 | 18.9 | 22 | | | |
| 4 | 8:21 | 10H | ① 阿部 光博 | 5.2 | 6 | ① 吉田 厚 | 7.0 | 8 | ① 小松 猛 | 16.1 | 19 | | | |
| 5 | 8:28 | 10H | ① 永山 克彦 | 8.1 | 9 | ① 信濃 隆七 | 15.1 | 17 | ② 佐藤 くるみ | 10.2 | 13 | ② 菅野 明未 | 17.0 | 21 |